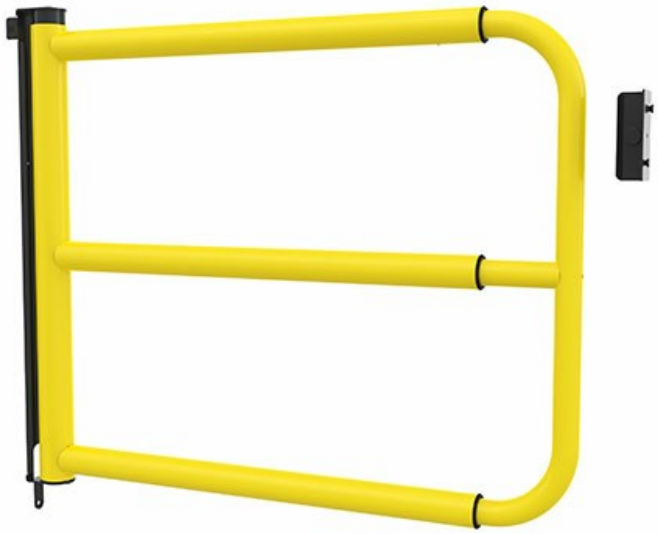
自動閉鎖式スイングゲート

AxelentのX-Rail落下防止システムには、自動閉鎖機構付きの幅調整可能なゲートを用意しています。このゲートは、プラットフォームや通路へとつながる階段やはしごの前に設置することを想定しています。階段やはしご側からアクセスする際、作業者がゲートを押してプラットフォーム側に開け、通過後はゆっくりと自動で閉まり、落下防止として機能します。

開口寸法は、テレスコピックバーにより690～1210mmの範囲で簡単に調整可能です。ゲートは特別仕様の梱包で、完成品として組み立て済みの状態で納品されます。X-Railシリーズの支柱に簡単に取り付けることができ、右開き・左開きのどちらでも使用可能です。

このゲートは、落下防止用としての要件を満たしています。目立ちやすく、ガードレールと明確に識別できるように、ハイライトカラーで塗装されています。指挟み防止のため、例えば内コーナーでの接続時などにゲートとガードレールの間にスペースを設けるインフィルピース（隙間埋め部材）もアクセサリーとしてご用意しています。



モデル

品目 / 本製品について		色
	**T01-50** X-Rail転落防止柵・自動閉鎖式スイングゲート	Zinc Yellow (RAL 1018)

関連製品



高さ1400 mm パネル付き

X-Rail落下防止システム（高さ1400mm・メッシュパネル付き）は、中二階（メザニン）や作業床の落下防止柵として設計された安全システムです。X-Guardシリーズの高い安全性を継承し、落下防止と区画管理を両立します。メッシュパネルにより、工具や資材の落下防止や作業エリアの視認性確保にも貢献し、工場や物流倉庫の安全性向上に最適です。

14 品目



高さ2300 mm パネル付き

X-Rail落下防止システム（高さ2300mm・メッシュパネル付き）は、中二階（メザニン）や高所作業エリアの落下防止柵として使用できる安全システムです。X-Guardシリーズをベースに開発されており、落下防止に加え、高さのある区画や機械周辺の安全対策にも対応します。メッシュパネルを組み合わせることで、工具や資材の落下防止と視認性を両立し、安全な作業環境を実現します。

25 品目